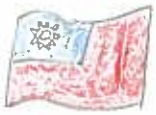
ホームステイ in Taiwan



令和元年8月発行

新竹市 難波 花

私は今回の子ども海外派遣で台湾の新竹市に行きました。また今回お世話になったホストフレンドの学校は香山高校という学校でした。新竹市はIT関連の工場や企業が集中しているので「台湾のシリコンバレー」と呼ばれているそうです。また、ビーフンが特に有名だそうです。今回の交流プログラムにもビーフン文化体験が予定されていました。しかし、台風の影響で中止になってしまいました。また、私は今回の旅ではじめて震度6の地震を体験しました。とてもビックリしましたが、幸いケガをした人がいなかったのでよかったです。

◎一日目

私たちが集合した時間は十三時五十五分だったので一日目はほとんど空港と飛行機の中で過ごしました。

◎二日目

二日目は、中正紀念堂で衛兵交代式を見てレストランで小籠包料理を食べました。その後ソーセージを食べました。そして日ーカル線に乗り十分に行って天燈上げ体験をしました。そして夜にホストファミリーと対面してそのままホストファミリーの家に行きました。

◎三日目

三日目は香山高校で科学活動体験をしました。その日の昼食は自分で具材を買って食べました。その後は東門城という場所を見に行きました。

◎四日目

四日目は老街に行きました。その後客家擂り茶体験をして、ガラス工場の見学をしました。

◎五日目

五日目は台風の影響で交流プログラムが行われませんでしたが、ホストファミリーと一緒に台中に観光に行きました。

◎六日目

六日目は台北101に行きました。台北101に行くために新竹線と地下鉄を使いました。地下鉄には悠遊カードを使って乗りました。

◎七日目

七日目は、六福村という遊園地に行きました。六福村には、遊園地だけでなく動物園やプールもありました。

◎

私がこの子ども海外派遣で学んだことは、二つあります。

一つ目は、日本と台湾は、飛行機に乗って三時間で行けるという近い距離にあるけど、文化が全く違うということです。たとえば食べ物です。日本では家で食事をするのが多いようですが、台湾では、食事はほとんどが外食です。

二つ目は、文化や言語が違っても、仲良くなれるということです。私は台湾に行く前、言語が違う、年齢もホストフレンドのほうが上なので仲良くなれるかとても不安でした。でも、ホストフレンドや台湾の家族は、私に通じないことがあってもあきらめずに工夫して伝えようとしてくれたのでとてもうれしかったです。

◎

私がこの旅に参加して思ったことは、自分の英語力やコミュニケーション能力を上げて、もっとたくさんの国の人と友達になってみたいと思いました。なのでこれからの私は、学校などで習った英語を役立てられるようにしたいと思いました。